

ヨット、モーターボートの雑誌

Kazi

1

JANUARY 2024

【特集①】

マリン業界に身を置く決意

海で働く

【特集②】

早稲田大学が総合4連覇

全日本インカレ
団体戦 in 福岡

ボート紹介

SAIL

「ベンテ28」

POWER

「ベネトウ・
グランツーリスモ45」

別冊付録

カリブ海の
島々から

From the Caribbean Islands

Kazi ORIGINAL
CALENDAR
2024

白石康次郎

トランザット・
ジャック・
ヴァーブルを
完走

木村啓嗣 最年少
単独世界一周へ!

横浜ベイサイド
マリナーオープン

琉球の海〈うりずん〉
レストア日記

サバイバル
トレーニング体験記



ヤードでは男性と同様に女性スタッフも活躍している。資格取得やスキルアップも可能だ

マリンの仕事 その4

マリーナ | リビエラ逗子マリーナ

環境意識とホスピタリティーでマリンライフをサポート

文・写真=山田祥子(本誌)
text&photos by Shoko Yamada (Kazi)

この仕事のやりがい！

- 1 さまざまな学びから人として成長できる
- 2 やる気次第でスキルアップ可能
- 3 富士山を望む風光明媚な職場環境



匠の肖像

ハーバーマスター
谷川良太さん
Ryota Tanikawa

北海道小樽市出身。高校時代はヨット部で活躍、海洋専門学校で学んだ後、シーボニアマリーナにて6年勤務し、リビエラ逗子マリーナへ。ハーバースタッフや営業、整備などあらゆる業務に携わり、33歳でハーバーマスターに就任。今年12年目となる



リビエラ逗子マリーナの社史略歴

1971年(昭和46年)	逗子マリーナ開業
2001年(平成13年)	リビエラが運営開始、その後、所有運営の経営母体に
2007年(平成19年)	プレステージ会員制クラブ「(現)リビエラリゾートクラブ」設立
2020年(令和2年)	何もしない贅沢をコンセプトに「マリブホテル」開業
2022年(令和4年)	国際環境認証「ブルーフラッグ」マリーナ認証を取得

日本でも指折りの風光明媚な立地と、環境に配慮した設備を誇るリビエラ逗子マリーナ。憧れの湘南の地にあり、富士山が眺められるこのマリーナへ自艇を置くことは、ある種のステイタスシンボルと言えよう。そんなハイクラスなオーナーやゲストをおもてなしできることこそスタッフの誇りであると、ハーバーマスターの谷川良太さんは語る。「リビエラのマリーナでの業務は、物事を深く考え、人として成長する機会を会社から多く与



クルーザーを操縦し大きな船も自在に動かす堀越光留さん。女性のスタッフとしては社内初となるクレーンの操作も行う



水上オートバイは小さなサイズのリフトで上げ下ろし。夏のオンシーズンは1日に何度も行う



クレーンでの上下架作業はマリーナスタッフの重要な業務。真夏は終日この作業が続き、スタッフは体力勝負となる。この日はクレーン操作をする堀越さんを含め3人のスタッフが協力して作業を行っていた



古き良きモノを磨き未来につなげるのもリビエラならではの。マリーナ内のホテルでは、日本唯一の大型木造クラシックヨット(シナウラ)の古材を再利用している

えられ、また、お客さまから得られる学びも魅力ですね」とは、この場所へ勤務するスタッフならではの特権と言えるだろう。

現在は営業から現場までのマリーナ業務は、学ぶ意識の高い活気にあふれた20代の若手スタッフも多く携わっている。よりハイレベルなサービスを提供するため、冬季間の定休日を使ってスキルアップトレーニングを行うという。資格取得も推奨されていて、キャリアアップしたい人にはうってつけの職場だ。リビエラでは、やはり海が大好きなこと、高い向上心、ホスピタリティーがマリーナスタッフには必須となる。

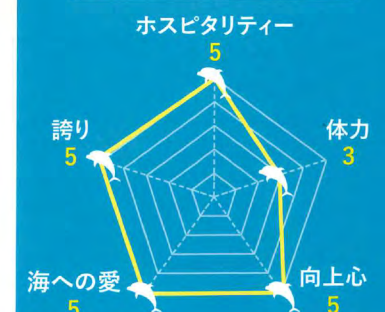
このマリーナをリビエラが運営するようになってまもなく23年目。企業テーマでもある、“Design your life”そのままに、レストラン・カフェ・ホテル・会合など

の日常使いから、ウェディングや海洋葬まで、人生に寄り添うサービスをこの地で提供している。マリーナ業務においても、免許の取得からヨットやボートの販売、艇置管理、整備、アフターサポートまで、長くお客さまに寄り添うこととなる。谷川さんは、営業部時代に担当したお客さまの船舶免許取得からボートの購入、ヨットの新艇購入まで一貫してサポートした経験を持っている。最近、お客さまのご息がリビエラ逗子マリーナのマリブホテルでプロポーズし、めでたく結婚が決まったとの知らせを受けたと語ってくれた。谷川さんの温かな笑顔には、多くのオーナーやゲストの豊かなマリンライフを支えてきた誇りと、高いホスピタリティーが満ちている。そしてこの思いが、若いスタッフへと受け継がれていくのだろう。



リビエラ逗子マリーナは、アジア初の国際環境認証「ブルーフラッグ」を2年連続で取得。「アジアで最もサステナブルなマリーナ」として世界に認められた。リビエラの活動範囲は相模湾全体に広がる

マリーナスタッフの資質



ハイクラスなお客さまを相手にサービスを提供するには、高いホスピタリティーとスタッフとしての誇りを持つことが重要。常に上を目指す向上心と海への深い愛も必須だ。

(問) リビエラ逗子マリーナ
神奈川県逗子市小坪5-23-9
TEL: 0467-24-1000
<https://www.riviera.co.jp/>

未来の巨匠 堀越光留さん(29歳)

大学ではスポーツ医療を学び、大手スポーツ用品メーカーに就職。実際に体を動かす仕事に就きたいと、2020年リビエラに入社。マリン業界の経験はゼロだったが、入社後にフォークリフトの免許も取得するなど努力を重ね、女性としては社内初のクレーン操作もこなすまでに。将来はハーバーマスターのように現場を仕切れる存在になりたいとのこと。

